

整備事業評価書

(都道府県名:富山県)

政策目的	事業実施 地区数 ア	評価対象 外地区数 イ	評価対象 地区数 アイ	成果目標の平均達成率	評価対象 地区数のうち、都道府 県が事業 実施主体 へ改善指 導を必要と した地区数	地方農政 局等から都 道府県計 画の改善 指導の必 要の有無	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
産地競争力の強化	2	0	2	118.2%	1	無	富山県内の農業生産振興と産地競争力の強化に結びついたと考えている。しかしながら、成果目標のひとつである高温耐性品種の作付拡大は達成できなかった。 達成できなかった理由としては、コシヒカリと高温耐性品種との価格差により、作付誘導が進まなかったことである。 コシヒカリの乾田V溝直播栽培により、収穫期の分散は図られつつあるが、さらなる作期の分散を行うことで、高温年における品質の低下を防ぎ、富山米のブランド力を向上させることができるため、高温耐性品種のさらなる作付を誘導する必要がある。	ひとつの地区で達成率が90%未満となっている成果目標があるが、県全体としては成果目標の達成率は100%以上であり、事業の効果は発揮されたと思われる。
食品流通の合理化								